2026 SUGO Winter Kart Endurance Race
大会特別規則書
2026.11.15 草案

大会公示

本大会は「FIA国際モータースポーツ競技規則」と「国際カート規則」ならびにそれに準拠した
「2026年JAF国内カート競技規則」とその付則、ならびに2026年SLメンバーズブック記載の
「2026SLカートミーティング競技規則」ならびに本規則書に従って開催される。

※重要な部分に関しては、赤太枠にて記載。

第1章 大会開催に関する事項

第1条 競技会名称　　2026 SUGO Winter Kart Endurance Race

第2条 競技種目・クラス

200min耐久レース　　SUGO FDオープン

スプリントレース　　YAMAHA カデットオープン

第3条 開催日・開催場所・オーガナイザー

1）開催日　　2026年12月6日（日）

2）開催場所　　〒989－1301 宮城県柴田郡村田町菅生6－1 スポーツランドSUGO国際西コース
TEL：0224－83－3116 FAX：0224－83－5545

3）オーガナイザー　　スポーツランドSUGO

第4条 大会役員　　競技役員は公式通知に記載する。

第2章 競技会参加に関する事項

第5条 エントリーの受付

2026年11月15日（日）～11月29日（日）

エントリー期間内にエントリー料が支払われない場合、遅延手数料として2,000円を申し受ける。
締め切り後のエントリーは如何なる理由があろうとも一切受け付けない。
参加を受理された後、参加を取り消す参加者にエントリー料は返還されない。

第6条 参加資格

200min耐久レース及びスプリントレース

2026年に有効なSLメンバーズカードもしくはJAFカートドライバーライセンスを所持し、大会事務局へ提示できること。
また、満18歳未満のドライバーおよびピットクルーは誓約書に親権者の署名・捺印を必要とする。

第7条 参加申し込み

所定の参加申込書に必要事項を記入の上、下記の①②③いずれかの手法にて手続きをする事。
①オンラインエントリー ⇒ 必要事項を漏れなく記入し、登録する事。
※ピットクルー登録の際、チーム監督の表記がピットクルー（1）、ピットクルー（1）=ピットクルー（2）、
ピットクルー（2）=ピットクルー（3）となりますので、ご注意下さい。
②直接申し込み ⇒ 直接、大会事務局にて手続きをする事。
③現金書留 ⇒ 参加申込書にエントリー料を添えて、オーガナイザー宛に郵送する事。

フリー練習より大会終了までに関連して起こった死亡、負傷、その他すべての事故で参加者および指名したピット要員の受けた損害について、オーガナイザー、関係ショップや他の参加者などを非難したり、責任追及をしないことを誓約の上参加する事。

オーガナイザーは理由を明示することなく参加を拒否することが出来る。
200min耐久レースのチーム編成は1チーム2名～5名までとし、エントリー料は下記の通りとする。

◆ 200min耐久レース（SUGO FDオープン）

チーム人数	2名	3名	4名	5名
エントリー料	20，000円	22，500円	25，000円	27，500円

※上記エントリー料＋保険料（1，500円／1名）が必要となる。（SLO安全協力会に加入している方は不要）
※2026年SUGOカートレースシリーズ年間ランキング1位のドライバーが参加するチームは、
上記エントリー料より1チームに付き3，000円が差し引かれるものとする。

◆ スプリントレース（YAMAHA カデットオープン）

エントリー料	9，000円

◆ ピットクルー登録料

1名に付き1，500円が必要になる。（SLO安全協力会に加入している方は不要）

※ピットエリア内で作業をする方は、必ずピットクルー登録をすること。（チーム代表者も含む）
保険は「SUGOスポーツ補償制度」を使用する。

第3章　競技に関する事項

第8条　周回コース及び周回数

コース全長　　984m

出走台数　　200min耐久レース：34台（決勝進出台数）・スプリントレース：34台

クラス	フリー走行	タイムトライアル	予選ヒート	決勝ヒート
200min耐久レース	20分間＋5分間SC練習	1周計測		200分間
スプリントレース	7分間	1周計測	8周	12周

第9条　タイムトライアル【200min耐久レース／スプリントレース】

200min耐久レース：【チーム代表ドライバー】 スプリントレース：【当該ドライバー】による1周計測タイムアタック方式とする。
走行順はゼッケン順とし、一番小さいゼッケンと一番大きいゼッケンのチーム代表者でジャンケンを行ない、昇順もしくは降順を決定する。正式結果はタイムの速いチーム順とし、決勝グリッドを決定する。
タイムトライアルに出走したドライバーは、決勝スタートドライバーとしての出走は出来ない。
タイムトライアルでの最低重量規定は、出走したドライバーのみの重量で規定をクリアする事。
タイムトライアル未出走のチームはグリッド最後尾とする。

第10条 ローリングスタート【200min耐久レース／スプリントレース】

1）スタート補助（押し掛けサポート）は、1コーナー両側に置かれたパイロンとパイロンを結んだラインまでとする。
2）フォーメーションラップ前のウォームアップ走行がある場合の周回数は、ブリーフィングの際に示す。
ブリーフィングで行われた指示に基づき、ウォームアップ走行を行うことができる。
ウォームアップ走行が終わり、スタート合図される前に、約1周のフォーメーションラップを行う。
フォーメーションラップ中のドライバーは、2列の隊列で低速走行しスタートラインへ向かう。
スタートライン25m手前に引かれたイエローラインを超えるまでは加速をしてはならない。
3）競技長は、フォーメーションが整いイエローラインを超えて、ポールポジションの選手が最初に加速を開始したと判断した場合、赤信号を消灯してスタートの合図を行う。
フォーメーションとイエローライン前での加速に問題がある場合、競技長はフォーメーションラップが更に1周行われることを合図するために、赤信号の灯火を続ける（消灯しない）。
4）すべてのクラスにおいて、2列の隊列を整える白線（レーン）を踏んだり、はみ出さないよう注意すること。
スタート合図後、白線（レーン）をカットしても問題ない。
5）フォーメーションラップ中の追い越し禁止（隊列復帰禁止）区間は、9コーナー入口看板前のレッドライン（両脇赤パイロン設置）からスタートラインまでとする。
これに違反した者は当該ヒート失格とする。
追い越し禁止（隊列復帰禁止）区間の始まりは、9コーナー入口看板前のレッドライン（両脇赤パイロン）を目印とする。
6）フォーメーションラップ中、ウェービング走行は禁止とし、前者との間隔を大きく開ける（概ね半車身を維持）ことは禁止とする。
7）フォーメーションラップ中に隊列のペースを乱す者があった場合は、白／黒旗を示す。またペナルティを課す場合がある。
フロントローでそれが繰り返された場合は最後尾に繰り下げられる場合がある。
8）フォーメーションラップ中に隊列から遅れた者が、隊列の前で待つ行為は禁止とする。
9）フォーメーションラップ中に隊列から大きく遅れ、白地に赤のバッテンのボード表示された者、およびフォーメーションラップ中にピットインした者と周回遅れの者は、最後尾に着かなければならない。
10）フォーメーションラップ中にコースをショートカットすることは禁止とする。
11）フォーメーションラップ中にポール、またはセカンドのカートが停止または遅れてもフォーメーションは続行される。
その際は先頭にいる者にフォーメーションのペースを保つ義務が生じる。
12）スタート時、先頭のカートが1周するまでにスタートラインを超えられないカートは、そのヒートに出走することはできない。

第11条 決勝ヒート【200min耐久レース】

- 本大会タイヤ使用セット数は、タイムトライアルから決勝レースまでドライタイヤは1セット、ウェットタイヤは2セットまで使用が認められる。
タイムトライアル終了後、使用タイヤにマーキングを行なう。
- 決勝スターティンググリッドはタイムトライアルの正式結果順にて決定とする。ポールポジションは進行方向の左側とする。
- 決勝ヒートスタート方式はローリングスタートにて行なう。（第10条参照）
- スタート時のガソリンタンク内のガソリンは最大3リットルまでとする。スタート前、車検場にてガソリンタンクを空にし、ミックスタンクより給油、そのままグリッドへ移動する事。
- 全チーム必ず12回以上のピットインを義務付ける。但し、スタートしてから10分以内でのピットインは義務ピットイン回数には含まれない。
- 全チーム必ず5回以上のドライバー交代を義務付ける。ドライバー交代後は必ずオフィシャルに申告する事。
- エントリーしたドライバーは必ず出走しなければならない。
- ピットインした際、ドライバー交代しない場合は必ずカートより降車して両手を挙げること。
ドライバー交代する際は、特に手を挙げる必要はない。
- エンジンを始動したままでのドライバー交代（降車）は出来ない。
- 各エリアの使用（作業内容）について
ドライバー交代はピットレーン作業エリア内でのみ行なう。
ピットレーン作業エリアにて、カートスタンドを掛けずに可能な作業は下記①②のみとする。
① ドライバー交代　　② タイヤのエア圧チェック
これ以外の作業に関してはカートスタンドに上げた状態で作業を行なう事とする。（安全確保の為、ご協力下さい）
※ピットレーン作業エリアでカートスタンドに上げた状態で行う必要がある作業の例は以下
1）プラグ交換　　2）ノイズボックスの取付け・取外し　　3）バッテリー交換・調整
4）前述した①②以外でその他軽微な作業
※ブレーキ装置を冷却する為に、水をかける行為は押し掛けやピット作業等の安全上禁止とする。
- 決勝レース中、登録されたピットクルー2名まではオフィシャルの承認を得た上で、コース内に立ち入る事ができる。
その際、主催者指定の装備（ヘルメット）を着用する事。
- チェッカーは200分間を経過してトップ車両がコントロールラインを通過した時点からとする。

○ ガソリンの給油について（2025年度から規則を変更しております。）

◆ 決勝ヒート中の給油時はピットロード作業エリアの1コーナー側の「給油エリア」にて給油すること。
※給油エリア以外での給油作業は禁止とする。
給油エリア内は、3分間停止する事。
給油エリア内に車両を停止させた後、下記の作業を開始する事ができる。
1）ガソリンタンクのキャップの開け閉め　　2）チェーンルブの使用

◆ 給油時は給油エリアで停車してから3分間は再スタート出来ない。（停止時間はオフィシャルにより管理）

◆ ガソリン給油は主催者から支給されるミックスタンクから給油する事。

◆ 1回の給油量は最大3リットルまでとする。
給油前に必ずオフィシャルへの確認を行なう事。

◆ ドライバーが乗車したままでの給油は認められない。

◆ 給油と同時にドライバー交代をする場合は、作業エリアにてドライバー交代を終えてから給油エリアに
移動し給油作業をする事。給油エリアでドライバー交代を行った場合はペナルティが課される。

◆ ガソリン給油中はエンジンを停止し、4輪が装着され地面に接地していなければならない。

◆ ガソリン給油中にカートスタンドに移動させることは許されない。

◆ 走行中に給油キャップを開ける行為があった場合は、決勝レース失格とする。

◆ ガソリン給油時には必ず1本以上の消火器を携帯する事。（使用可能状態で）車検時に確認とする。

○ セーフティーカー（以降SC）およびニュートラリゼーションについて（2025年度から規則に追加しております。）

◆ 決勝ヒート中、コース上にてトラブルが発生した際、競技役員の決定によりSCが介入する場合がある。

◆ その際、全ポスト「SCボード（提示）」＋「黄旗（振動）」の状態となります。
※SCコースイン後は原因車両は自走してピットに戻る事を禁止致します。

○ セーフティーカー（以降SC）およびニュートラリゼーションの手順

◆ ニュートラリゼーション宣言、SC介入決定後、SCはトップの車両の前に入ります。
全ての車両はSCを先頭に1列に整列しなければなりません。その間の追い越しは禁止とする。

◆ ニュートラリゼーション宣言後は、SC介入の有無に関わらず全コース追越し禁止となる。

◆ ニュートラリゼーション宣言が出たら、トップ車両は手を挙げるなどして周囲に知らせ、
ペースを安全速度に落として隊列形成に努める事。
この時、前方の車両との間隔を空け、SCが介入可能なスペースを作る事に協力しなければならない。

◆ トラブル等で隊列について行けなくなった場合は、後続の車両に片手を上げ合図を送りラインを外して走行する事。
ニュートラリゼーション時においても車両はピットに入る事が出来ます。
その際、ドライバー交代のみ可能です。
ただし、SCを先頭にした集団が隊列復帰禁止のレッドラインを通過後、集団が1コーナーを過ぎるまでは、
ピットロード出口は封鎖となる。

◆ SCがピットイン後、全ポスト「SCボード（解除）」＋「黄旗（静止）」、コントロールラインより
ニュートラリゼーションは解除されます。
その際、コントロールライン手前での追い越しは禁止と致します。

◆ SCおよびニュートラリゼーション導入時間も走行時間に含みます。

第12条 ダミーグリッド【200min耐久レース／スプリントレース】

予選ヒート（スプリントレースのみ）・決勝ヒートのダミーグリッドはホームストレート上とする。

第13条 競技規定

競技に関する規定はすべてSLカートミーティング規則書（2026年SLメンバーズブック）、および2026年JAF国内カート競技規則に準ずる。

第14条 自動計測装置（トランスポンダー）

参加者は、オーガナイザーより貸し出された自動計測装置（トランスポンダー）を使用しなければならない。
万が一破損、紛失した場合、理由の如何にかかわらず弁償する事。
貸し出した自動計測装置（トランスポンダー）に不具合がおきた場合、交換可能な時間を判断し、
別な自動計測装置（トランスポンダー）に交換する。その場合のゼッケン番号は変更しない。
自動計測装置（トランスポンダー）は競技会当日に配布する。
また、競技終了後すみやかに自動計測装置（トランスポンダー）を返却する事。

第15条 データロガー設置場所

データロガー発信機の設置場所は、最終コーナーのダンロップ看板前とする。

第16条 ピットエリア

エントリー時にピットクルー登録をしていない方は、如何なる理由があろうともピットエリアへの立ち入りを禁止する。
ピットエリアへの立ち入りは下記の者が可能となる。
1）参加ドライバー　　2）登録済みピットクルー（腕章配布）　　3）大会役員（オフィシャル）
4）プレス（要プレス申請）　　5）主催者スタッフ

第4章　エンジンおよびカートに関する事項

第17条 車両規定

競技に使用するシャーシ、エンジン、タイヤ等はすべてSLカートミーティング車両規定（2026年SLメンバーズブック）、ならびに2026年JAF国内カート競技車両規定（2026年JAF国内カート競技規則）に準ずる。

200min耐久レース【SUGO FDオープン】については下記車両規定を採用する。

車両区分	SUGO FDオープン	
エンジン	KT100SEC、KT100SC、KT100SD	
シャーシ	市販フリー	
タイヤ	ドライ	ウェット
	DL　SLFD	DL　SLW2
最低重量	148Kg	
ゼッケン色	黄色（黒文字）	

スプリントレース【YAMAHA カデットオープン】については下記車両規定を採用する。

車両区分	YAMAHA カデットオープン	
エンジン	KT100SEC	
シャーシ	市販フリー	
タイヤ	ドライ	ウェット
	DL　SLJ	DL　SLW2
最低重量	110Kg	
ゼッケン色	黄色（黒文字）	

※　金　銀　銅色などは使用できない。
※　3ケタのゼッケンは、認められない。
※　ゼッケン及び地色の蛍光色は禁止とする。
※　分かりにくい数字を使用した場合、オーガナイザーが差替える事がある。
※　重量測定は「タイムトライアル」ならびに「予選ヒート」、「決勝ヒート」終了後に実施します。
※　「タイムトライアル」、「予選ヒート」の最低重量は、出走したドライバーのみの重量で規定重量をクリアする事。
※　「決勝ヒート」の最低重量は、ドライバー体重＋カート重量で規定重量をクリアする事（スプリントレース）。
※　「決勝ヒート」の最低重量は、ドライバー平均体重＋カート重量で規定重量をクリアする事（200min耐久レース）。

SUGO FDオープン　シャシー規定

※ホイールサイズ規定はなくなり、タイヤを付けた最大幅とする。

フロントタイヤ　：　135mm以下
リヤタイヤ　　：　215mm以下

第18条 エンジンオイル

通常市販されている物のみとし、それ以外の添加物の使用は一切認められない。

第19条 ガソリン検査

ガソリンおよびオイルについて、予告無く抜き打ち検査（タンク内の燃料を採取する等）を行う場合がある。
この場合、エントラントは必ずその指示に従わなければならない。

第5章　賞典および副賞に関する事項

第20条 賞典

各レースにおける正賞、副賞の対象は下記の通りとする。

台数	3～5台	6～7台	8～9台	10～12台	13台～
対象	2位まで	3位まで	4位まで	5位まで	6位まで

200min耐久レースにおいて、参加台数により下記の通りSUGO賞を授与する。

SUGO賞　　※表記金額から源泉税(10.21%)が差し引かれます。

台数	1位	2位	3位
10台以上	30，000円	20，000円	10，000円
20台以上	50，000円	30，000円	20，000円

※9台以下は正賞、副賞のみとする。

第6章　パドック使用に関する事項

第21条 パドック使用に関する注意事項

- パドック内は競技車両以外の車両駐車を禁止する。車両は全て第2パドックへの駐車とする。
  周遊道路への路上駐車は禁止とする。
- パドック内のバイク、自転車、一輪車、キックボード、ローラーブレード(スケート)等での移動を禁止とする。
- パドック内は喫煙所を除いて禁煙とする。
  パドック内テントでの喫煙は非常に危険な為、禁止とする。
- パドック内でのボール遊びは禁止とする。
- 使用済みタイヤ、中古タイヤは必ず持ち帰る事。パドック内、ゴミ捨て場への廃棄を禁止とする。

集積所に置ける物	紙類、ビニール類、カン、ビン、ペットボトル、砂利、小さな金属片(車両スクラップ等は不可)
持ち帰って頂く物	タイヤ、フレーム、その他家電製品など、エンジン、バッテリー、その他部品

ゴミ袋にまとめたゴミは、パドック入り口脇の「ゴミ集積所」へ捨てて下さい。

- 使用したパドックエリアは、使用後必ず清掃して頂きますようご協力お願い致します。

以上の注意事項をお守り頂けない場合は、SUGO国際西コースの利用をご遠慮頂く場合がありますので、
予めご了承頂きまして、遵守するようお願い致します。
チーム代表者の方は、チーム員へのご指導ならびにご協力のほど、宜しくお願い致します。

注：その他詳細については必ず「2026年SLメンバーズブック」ならびに「2026年JAF国内カート競技規則」にて確認する事。